高松市香南歴史民俗郷土館　企画展

第26回 篆刻展

てんこく

令和9年 1月22日(金)―3月3日(水)



講座「篆刻教室」の受講生と「常心篆会」の会員による作品発表会です。
講師の宮本瑞邦先生ご指導のもと、楽しみながら篆刻に親しむ私たちです。

駆群羊
(ぐんようをかる)
【意味】
小さくても、多くの力を集結し、強い相手へ立ち向かうこと。
宮本瑞邦刻

関連講座「篆書に親しむ」

印章に用いられる篆書文字を書いてみよう。

日時：2月6日(土)午前10時から12時まで
場所：高松市香南歴史民俗郷土館　第1研修室
講師：穴田桂泉 氏（書道家）
参加費：200円
定員：先着10名(申込要)
持ち物：筆(大・小)、墨、硯、半紙、下敷き

関連講演会「印章の歴史と中国の篆刻家」

篆刻とは。有名な篆刻家は。篆刻についてわかりやすく説明します。

日時：2月11日(木・祝)午後1時30分から3時まで
場所：高松市香南歴史民俗郷土館　第1研修室
講師：宮本 瑞邦 氏
（香南歴史民俗郷土館「篆刻教室」講師）
参加費：無料
定員：先着25名(申込要)

観覧無料

会場：高松市香南歴史民俗郷土館
香川県高松市香南町由佐253番地1
電話087-879-0717
開館時間：午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）
休館日：月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）

当館HP